専修大学大学院 文学研究科 日本語日本文学専攻(日本語学コース) 教員紹介

氏 名	丸山 岳彦(MARUYAMA Takehiko)
学 位	博士(学術)(国際基督教大学)
コース・校舎	日本語学コース、日本語プロフェッショナルコース・神田
専修科目	日本語学(Japanese Language and Linguistics)
担当科目	(修士課程) 日本語学特講、日本語学特講演習、 実践的日本語研究 I、実践的日本語研究 II (博士後期課程) 日本語学特殊研究、日本語学特殊研究演習
研究テーマ	コーパス日本語学(Japanese Corpus Linguistics)
研究指導領域	日本語コーパスの設計と開発、および種々の日本語コーパスを用いた記述的な分析を専門領域としています。研究指導領域は、以下の通りです(ただしこれだけに限りません)。 ・日本語コーパスに基づく音声・音韻・語彙・文法の分析・日本語学習者コーパスに基づく学習者による日本語の分析・書き言葉コーパスに基づく表記の実態の分析・話し言葉コーパスに基づく非流暢性の分析・日本語コーパスの設計・構築・アノテーションに関する分析
志願者へのメッセージ	2000 年代に入って以降、様々なタイプの日本語コーパスが開発・公開されており、分析者は自分自身の研究目的に応じてコーパスを選択できるようになりました。大規模な言語データ(=コーパス)に基づく定量的な分析は、これからの時代におけるデータサイエンスとしての言語研究として位置づけられます。コーパスをどのように使えばどのようなことが明らかになるか、自身の研究にコーパスがどのように役立てられるか、一緒に考えていきましょう。
研究者情報システム リンク	論文、著書、学会発表など、より詳細な情報は以下のリンクからご確認ください。 研究者情報システム <u>丸山岳彦</u>